

シルバー

とこうぎわ

◆発行 法人 所沢市シルバー人材センター 1991²

高齢者

No. 38

3

コミュニティーの

輪を拡げよう



なごやかに

新春懇親会のコマ

婦人部の二年間を振り返って

婦人部長 山本綾子

人生の豊かな経験を積まれた輝く女性達の集まりが婦人部です。

事務局の協力により平成二年二月二十六日、誕生しました。お互いを知り心の結び付きをと、二年間を通して家庭内の看護、料理教室、年賀状作成、七宝焼き、健康体操、指圧等の講習を行ってきました。或る時は参加する方が少なく電話で呼びかけたりもしました。婦人部を理解していただけないのかと心を痛めたこともありましたが、集まって下さった皆さんのお熱心な姿にはっとし嬉しく思いました。

親睦と見学をかねて初年度は飯能・名栗方面へ一日の旅行をしました。新緑の山々、さわやかな風、清らかな川の流れにお互いの心がとけあって楽しい一日でした。二年目は川越シルバーセンターの婦人の方々と交流をもち、大雨の中を城下町川越の旧跡を三々五々語りあいながら歩き、菓子屋横町では昔懐かしい数々の品に過ぎ去った少女の頃を思い浮かべました。小さな輪が一つ一つ重なりあって大きく広がっていくような喜びを感じました。

今、家庭内の仕事、看護の仕事が増えつつあります。長い年月に培われた知恵と経験を生かして、勇気をもって挑戦し少しでも社会のために貢献出来ればと思っております。

シルバー人材センターの一員となったその時から第二の青春が与えられたと思います。部員の皆さんの中には若者には無い重みと豊かな優しさがあります。魅力ある、凡ての人に愛される婦人部にするには部員の皆さんの協力と活躍によるものと思うのです。後に続く人達のため、一步一步堅実に大輪の花が咲くことを願いながら、三年目に向かって健康で意欲をもって「青春の心」を胸に頑張っていきたいと思っております。

(続) 内職の楽しみ

松井地区 後藤英二

先に紹介したG氏は今も根気よくシルバー人材センターへ内職に通っている。昨年の秋、せっせと貯めた配分金に二人の娘から貰つた小費を足して一週間ほど故郷の長崎へ遊びに行って来て御機嫌だったが、この一月はじめ駅前で転んで腰を痛めて以来元気がない。いつも優しく付添ってくれる仲良しのYさんがその日に限って一緒になかつたのも不運だった。片手に弁当を提げて、冬のこととて片手をポケットに入っていたから、膝と肘と顔面の三点着陸ではたまたものじゃない。これに懲りたか、このごろは恥ずかしくもないかYさんの手に縋つて歩くようになつた。G氏に言わせると、「何が恥ずかしい、じいさん同士で手を繋ぐ方がよっぽど変態だ。俺はガキの頃からか弱い女の子には手を繋いでやることに決めていたもんだ」そうだが、あれでは逆様ではないのかなあ。

有り難いことに通勤の途上だと認定されて、センターで入ってくれている傷害保険から通院の費用が出て何よりだつた。

最近は駅前から市民会館前までバスを利用するが多くなつて、あれじゃ袋貼りの手間賃どころじゃあるまいに。雨の日などはタクシーを使つたりして仲間の嘲笑を買うが、センターに通うことに意義があるのだ」と彼は言う。

それでも、一頭脳も身体のどこでも、使わねば退化するものよ」とYさんに言われて、時には重い足を引きずつて歩くこともあるようだ。駅の東口から裏道を通つて根岸の交差点を渡つたところで、「今日も小宮山さんとで休んでいらつしやる?」とYさんが尋ねた。おや、彼は小宮山代議士とそんなに親しかつたのか?と思つたら、なんのことはない、小宮山事務所のまん前が銀座三丁目のバス停で、そのベンチに二人仲良く腰をおろした。

G氏はキャスター・マイルドに火を付けて旨そうに一服吸つた。だらしなく目尻をさげて、Yさんをかえり見る彼の表情は『幸福』そのものである。

(終)

カメラルボ

▼四日市市立植木園芸



▼なまかばん業へ、地区課談会



▼仕事の合間に掃除機械の研修



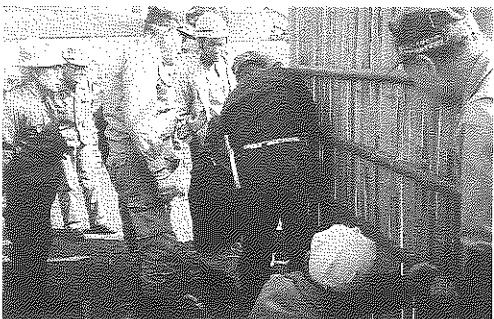


▲除草に精を出す会員

►熱心に/
安全研修会



▼耳をかたむける地区委員の研修



►プロも顔負け
植木職



ゴミ問題を思う

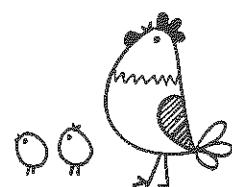
新所沢地区 塚本 幸子

ゴミは、その人の教養と、品格と、社会性の凡てを表わしている、と或る雑誌に書かれている。

沼津前市長、井出敏彦氏の講演を聞く機会があった。井出氏は、昭和50年頃、沼津市長として、ゴミ行政にたずさわった自分の苦労を話したい……、とあいさつの初めに切り出された。

沼津市が、可燃ゴミ、埋立てゴミ、資源ゴミの3分別を開始したのが昭和50年。環境破壊に反対するグループが埋立て地に向かう収集車を止めるなど、いわゆるゴミ戦争がきっかけだった。資源ゴミの分別収集は清掃現場の職員の直営による。住民にも、マスコミにも批判や反対意見が多くかった。職員の中でも1/3が反対だった。市長の理解と、バックアップが大きかった。市民と根気よく話し合った結果、全市一斉にスタートすることが出来た。

他の自治体のモデルにもなった沼津方式の資源ゴミ分別は、瓶と缶と、紙類、布類の大別、瓶はさらに生びんとカレットに、透明、黒、茶、緑の駄瓶に分けて月一回収集する。750集積場での仕分けは住民の負担（当番制）、分別収集が今では生活の一部になっている。資源ゴミはすべて市の清掃プラントに集められ必要ならもう一度処理されて民間の企業や再生工場に売られる。プラントにかけないものはそのまま売れる。これが市民に還元されることになっている。平成二年度では1,640万円だった。可燃ゴミは焼却後、市内の埋立地へ……。ゴミ行政の成功を淡々と語られる市長は、すべて職員の功にされたことが印象的だった。所沢のゴミ行政のおくれをかえりみて恥ずかしい思いと、決意をあらたにさせられた一日だった。



出逢いと心のふれあい

中央地区 佐々木 豊子

平成四年を静かに迎えた一月も終わり、雪降りと地震での二月、が紅梅、白梅もほころび何となく春を感じます。二月の班会も人数が少なく一寸淋しい気がしました。和やかに会議が終わり男性にもお手伝いを頂きました。病気だった福田さんが「仕事」に意欲を出して来た事は嬉しい事です。事務所の方、班の皆様に感謝を申して居りました。

私が大事にして居ります「心のふれあい」があります。所沢に来て何もわからない私が、家の仕事を一番先にお願いした、K.Kさん。昼食休みに事務に用事があって参りますとK.Kさんが居られまると、明るい笑顔で「佐々木さん元気だね」と必ず声をかけて下さるのです。又、家の事をして頂いたT.Mさん。秋のフェスティバルの時に、ボランティアとして「カレーライス」の係りで、「カレーは如何」と声を出してる私に、「佐々木さん、御苦労さん」とT.Mさん。奥様とお話が出来た事、朝出勤時にバス通りを歩いてますとクラクション、振り向くと矢張り仕事に参るT.Mさんに手を振り、心の中で行ってらっしゃいと……。朝、この様な事がありますと、仕事も明るく働けます。又、並木公民館で働くK.Nさん、帰宅時間が同じ位ですとK.Nさんは自転車を止めて話して下さる時もあります。明日元気で働く事を約して、右と左に帰るのです。一月の配分金の日に奥様にお目にかかりお話をすると事出来ました。

バスの中で声をかけて下さる女性、一度しかお目にかかった事が無いのに電話を下さる女性、本を下さる女性。「心のふれあい」を下さった方々にこの様な形で心よりお礼を申し上げます。間も無く若い方々に仕事のバトンタッチが参ります。それまで明るく毎日希望を持って働きましょう。本当に感謝申し上げます。三月に又お目にかかりたいと願っています。さようなら

思 う が ま ま に

事務局次長 山川 裕二

会員の皆さんお元気ですか。当シルバー人材センターも十四年目に入ろうとしています。この間、市役所、市民、企業、会員の皆様、役員の御協力で比較的に順調に推移して来る事が出来ました。しかし十四年近くも経過すると、色々な面で問題も表われ、会員の間にも不平・不満が発生してきます。現在当シルバーでは、仕事はあっても、これに対応する会員がいないという現実は全国のシルバー人材センターの一番の悩みです。また会員の高齢化等は当シルバーの大きな問題だと思います。現在会員数五百二十四名（平成四年一月末現在）、退会者も色々な事情で退会して来ましたが、大部分の方は未就業者でした。今後の課題として体力的に見ても会員の努力にも限度があると思います。その為には働く意欲のある会員の増強を考えいかなければなりません。人生八十年代が到来した今、会員と事務局が一体となり、会員は是非、口コミで友人、知人を勧誘する方法をお願いしたいと思います。又、事務局は役員と一致協力し魅力あるシルバー人材センターを会員の方々と一緒に努力して行かなければならぬと思います。会員の方も色々な意見を事務局へお知らせ頂ければ、情報ネットワークが築き上げられ組織も一段と充実するのではないのでしょうか。是非多くの会員の方の積極性と就業意欲を期待して、健康と安全をお祈りします。

ご苦労さま みなさんの成果です。

月	会員数	受託件数	就業人員		契約金額			計
			実人数	延人数	配分金	事務費	その他	
10	502	233	300	5,127	19,066,011	1,680,717	474,608	21,221,336
11	513	296	290	5,048	19,522,996	1,545,875	412,789	21,481,660
12	521	285	295	5,087	19,701,569	1,380,876	255,417	21,337,862
4/1	521	202	284	4,527	15,971,166	1,191,385	289,828	17,452,379

広知板

◆ 配分金は支払日より 5 日以内に取りに来て下さい。

(事務処理も大変困っております。)

☆シルバーセンターに電話する場合、会員の誰々（名前）をはっきりお願ひします。

☆みなさんの友人・知人・近所でおおむね60歳以上で健康な方がおりましたら、センターまでご一報下さい。

☆なごやかな中、盛大に終わりました。

新春懇親会の会計は次のとおりです!!



収 入		支 出		
会 費	1人1,000円×107名	107,000	オードブル	42,000
			弁 当	58,760
			ビール、酒、ジュース	42,435
			果 物	6,087
			つまみ	11,484
			欠席者返却9人	9,000
合 計		107,000	合 計	169,766

$$107,000 - 169,766 = \triangle 62,766 \text{ (センター支出)}$$



もうすぐ春ですね……。だれかさんの歌の通り、回りの樹木が春めいて参りました。健康に注意して頑張りましょう。

原稿をお待ちしております!!

